



【ポンプ車操法の部】優勝：第14分団（三郷）



【小型ポンプ操法の部】優勝：第4分団（豊科）

4分団5連覇 14分団4年ぶりV

大会は、ポンプ車操法の部に4チーム、小型ポンプ操法の部に11チームの計490人の団員が出場。結果は次の通り。▷ポンプ車操法①第14分団（三郷）②第12分団第3部（穂高）③第16分団（三郷）▷小型ポンプ操法①第4分団（豊科）②第11分団（穂高）③第1分団（豊科）

※7月2日の松本消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会の結果は14ページ参照。



団結力も養われる

操法大会では、指揮者の合図で消火活動に必要なホース延長、火点目がけての放水など消火訓練を行います。要領に従い、器具の取り扱いや安全に配慮した動きの正確さなどが審査され、その点数で順位が付けられます。消火活動の技術力を養うばかりでなく、訓練を通じて、別々の職場で働く団員相互の団結力や伝達力を養います。

巻頭◎

高めよう。地域防災力

訓練の成果を競う！

ポンプ操法

毎年6月に行われるポンプ操法大会は、消防団の一大行事。地域防災を担う団員たちは、仕事の合間を縫って訓練を重ね、その成果を披露します。6月11日に防災広場で開かれた市ポンプ操法大会での一瞬をカメラに収めました。

